

東淀川区在宅医療連携研修会

第3回在宅医療連携研修会

令和5年1月12日（木）2時～3時30分

- 1) 「新型コロナウイルス感染症の安全診療シークレット」
作医院 院長、KISA2隊大阪 メンバー 作 功一 先
- 2) 個人防護用具（PPE）の実践
STY訪問看護ステーション 訪問看護師 河田 聖子 氏



参加者の声

- ・自分流の着脱を行っていた。
- ・実際に着脱してみると大変だった。
- ・PPEをしっかりとやれば感染しない事や換気が重要であることを改めて学んだ。

第4回在宅医療連携研修会

令和5年3月13日（月）14時～15時30分

- 在宅における精神疾患の理解と対応
- 1) 精神疾患、時代の流れとともに、変わったことは何？
訪問看護ステーション・という 荒牧 鉄男 氏



参加者の声

- ・支援者はひとりで抱え込まない。改めて、他の関係機関に相談することが大切だと思った。
- ・病名ではなく人としてみる。「何に困っているのか、何を求めているのか」を知ることが大事ということを学んだ。
- ・「当事者を粹にはめて見ない」が印象に残った。

「サ責の会」を開催しました！

※「サ責」：訪問介護のサービス提供責任者

地域包括支援センター圏域において開催

- | | |
|---------------|-------|
| 第1回令和4年9月21日 | 南西部包括 |
| 第2回令和4年10月19日 | 区包括 |
| 第3回令和4年12月21日 | 中部包括 |
| 第4回令和5年2月20日 | 北部包括 |

目的：サ責同士の交流と介護の専門職としての連携が図れる

講演：「サ責に求められるリーダーシップについて」

講師：SOMPOケア淡路駅前 圓藤 香津子氏

グループワーク



参加者の声

- ・サ責の仕事内容、気を付けないといけない点を学ぶ事ができた。
- ・基本的な内容であるが、時々立ち返るべき内容と思いました。
- ・ヘルパーとのことで悩んでいたのが今日は来てよかったです。
- ・「介護の専門職」として連携していきたい。
- ・同じ悩みで共感してもらえると、一人じゃないと思えた。
- ・情報交換できよかった。
- ・ヘルパーとの連携をスムーズに行うために参考になりました。

新しく開業された先生のご紹介



西川 泰章 先生

医療法人延寿会 ひるずクリニック

大阪市東淀川区上新庄2-15-18 電話06-6326-0700

このたび約40年、東淀川区上新庄で運営されていた協和医院を継承することになりました。「ひるずクリニック」に名称変更しますが、標榜科目は内科・外科・皮膚科・整形外科と従来されていた総合診療を引き継ぎ地域のホームドクターになれるように頑張ります。個人的には在宅医療はこれまで18年間してきたので得意分野となります、悩みの解決は相談からと考えていますので、遠慮なくまずは連絡下さい。